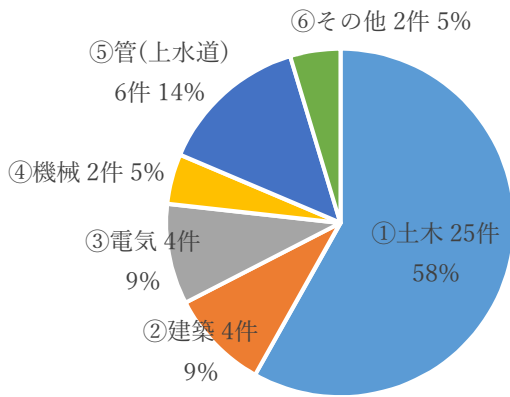


工事書類簡素化の取り組みに関するアンケート最終結果【受注者】

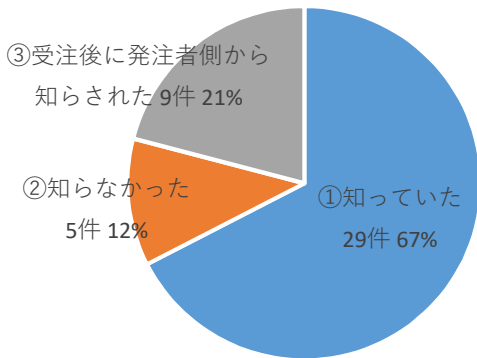
アンケート対象者：受注者 期間：H30.2～H31.3 回答件数：43件/123件（回答率35%）

Q1. 今回、受注された工事の工種を教えてください。

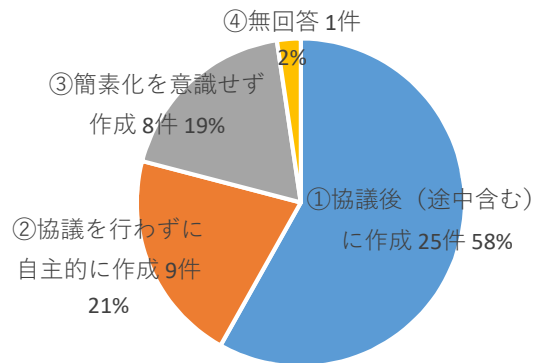


工種	件数	%
土木	25	58%
建築	4	9%
電気	4	9%
機械	2	5%
管(上水道)	6	14%
その他(造園)	2	5%
計	43件	100%

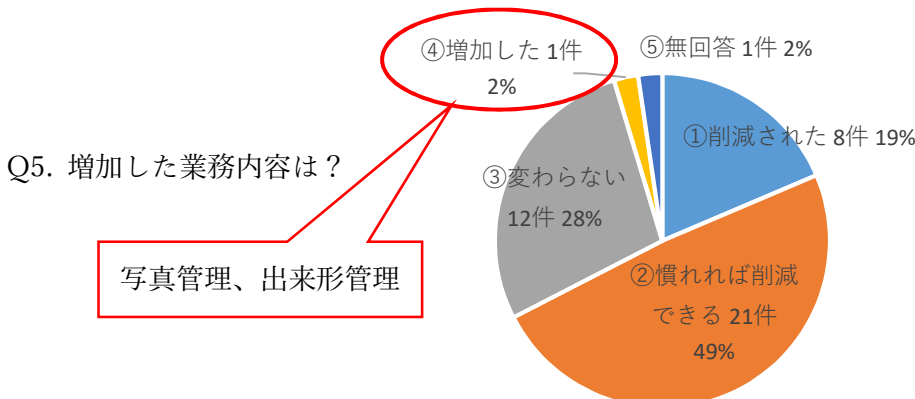
Q2. 「建築工事における工事書類簡素化実施要領」や「工事書類簡素化一覧表」について知っていましたか？



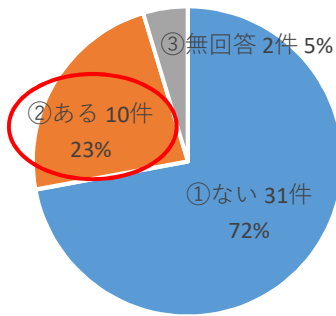
Q3. 監督員と協議した後に（簡素化を意識した）書類作成を行いましたか？



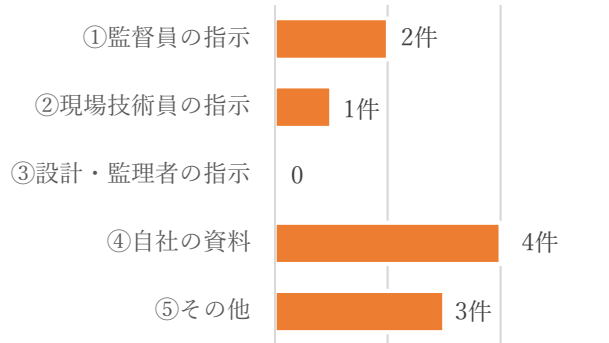
Q4. 工事書類簡素化一覧表で「提出・提示・作成不要」と分けた事で書類作成にかかる業務量は削減されましたか？



Q6. 工事書類簡素化一覧表で「提出・提示」とした書類以外に提出や作成をした書類はありますか？

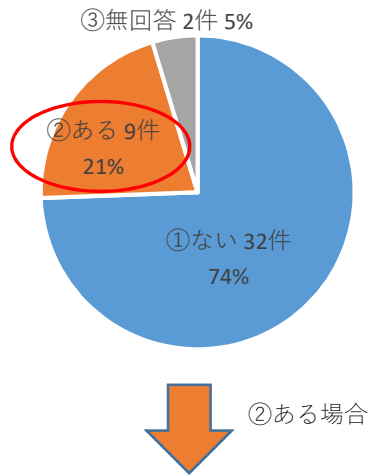


Q7. Q6で「②ある」場合、その書類の作成理由はどのようなものですか？



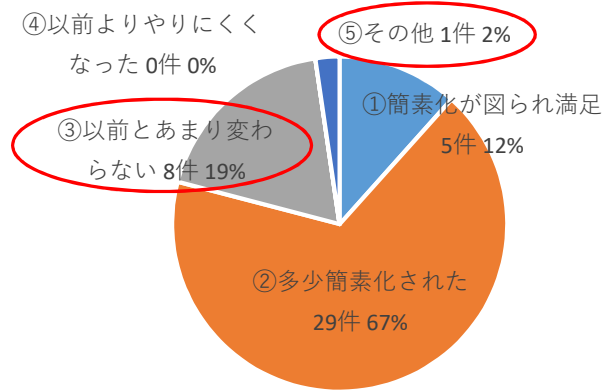
Q7. 作成理由	Q6-2. 工事書類名
①監督員の指示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程管理（週間工程表・休日作業届け） ・ 安全管理
②現場技術員の指示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保守指導書
④自社の資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下請業者の検査 ・ 工事日報 ・ 特定作業届、騒音、振動
⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週間工程表 → 県発注工事に於いて、休日作業届に変わるものとして作成 ・ 建退共、安全管理、工事日報 → 簡素化を意識していなかった。 ・ 保守指導書（取扱説明書） → 今後の保守管理の為

Q8. 作成する工事関係書類等で多いと感じる書類はありますか？



書類名	理由・改善案等
材料納入伝票	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 納品書の数が多く原本を一枚一枚貼り付ける作業が多い。出荷証明書などで対応できるといいなと思います。 ➤ 国道などでは提出書類に含まれない。 ➤ 主要資材のみにしてほしい。 ➤ 現場では品質・出来形管理で管理されており、納品書を整理、保管し、提出するのはなくして欲しい。 ➤ 資材納品一覧表での処理
工事写真	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 給水引込み写真の省略抜粋。 ➤ 工事写真要点が多い。 ➤ 良い工事の凡例公表や勉強会などがあれば？ 自社努力でしょうが…。
EF チェックシート	<ul style="list-style-type: none"> ➤ EF チェックシートの写真は不要、記入表も省略
品質、出来形管理	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 土工、アスファルト舗装工の管理基準が県の管理基準より多い。管理に対する時間や経費の負担が増してくる。
資材承諾願	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 配管材等の承諾図が多い。一般に使用されている材料は省く協議をする。

Q9. 現場の感想として下記より一つだけ選択し、記入して下さい。



【Q9-1】 Q9で「③以前とあまり変わらない」場合の理由や問題点

- 検査官に簡素化書類を求められたら見せないといけないので書類は以前と同じ作成になる。
- 提示の場合でも作成はするので、あまり変化はありませんが、工夫次第でもう少し簡素化できると思います。
- 提示になった書類も、以前通りの作成になった。
- 現在の簡素化では、現場での簡素化になっていない。
- 提出と提示、提示書類も提出と同等の仕上がりですか？
(→ 提示書類には工事名・受発注者名等の表紙ラベル、及びインデックスは必要としません。)
- 今回が初めての為、以前との差がわからない。
- 提示も提出と一緒に、やる作業としては一緒になります。

【Q9-2】 Q9で「⑤その他」の場合の理由や問題点

- 簡素化の方向自体が知らなかったため、次回から評価していく。

Q11. その他、工事書類簡素化について具体的なお意見・改善案等がございましたらご記入ください。

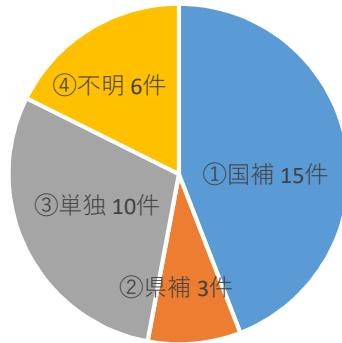
- 特記仕様書に成果品の一覧が付記され、書類作成の確認、チェックが容易でした。また、簡素化一覧表については、根拠規定が記されていて確認、理解が容易に出来ました。
- 材料確認調書、立会願書等提出時は打合せ書で提出しますが、それぞれ製本時はコピーですか？（打合せ簿は表紙だけで良いですか？）
(→ 工事打合せ簿で提出されている場合、検査時はその書類で確認を行いますので、写しを作成する必要はありません。)
- 日報について1日1枚は多いと感じるので、内容をまとめて、枚数を減らせると思います。
- 立会願など枚数の少ない提出書類はメールで確認後、提出がいいです。誤字の訂正で、やり直しに時間がかかるのでお願いしたいです。
- 沖縄県の統一様式の中で使用しやすい様式等を採用して、うるま市独自より沖縄県の様式とも統一したほうが良いと思います。
- 監督員との十分な協議が必要。成果品一覧表の作り方工夫が必要。

(Q2. 簡素化について「②知らなかった」回答)

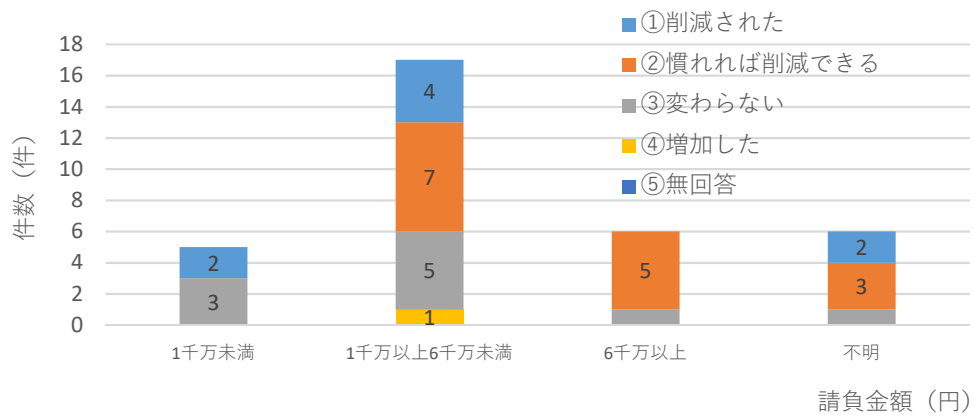
- Q4の質問等簡素化を意識していない中での書類作成であったため、次回からの工事はどう変わるか確認する。
- 工事受注時や顔合せの時に各課の担当者へ配布して頂きたい。

《参考》 簡素化を意識して書類作成を行った受注者対象 (Q.3 ①②回答者対象)

補助区分 (受注者 34件)



Q.4 価格帯による業務量の削減効果 (34件)



Q.9 価格帯による現場の感想 (34件)

